

この通信は、部会の様子をお伝えし、関連する機関のみなさまとの情報共有をめざして発行しています。



平成29年9月20日 世田谷区自立支援協議会地域移行部会を開催しました！

区内外から35名とたくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。

* 地域移行部会では、毎回テーマを設け、精神科病院に入院している方の地域移行に向けた支援の在り方や課題について検討しています。



*** 今回のテーマ ***

退院後のすまいの選び方

～アパート？グループホーム？家族のもと？～

今回の部会は、地域移行コーディネーターの金川さん（サポートセンターきぬた）から、グループワークのテーマ「退院後のすまいの選び方」に向けた話題提供、参加者によるグループワークの2部構成で実施しました。



話題提供 ～退院後のすまいを考える～

地域移行コーディネーターの金川さんより、これまでの退院支援の経験から「退院後のすまい」を中心とした話題提供をしていただきました。

- 「生活保護で長期入院した方は、救護施設か更正施設を通らないと居宅を認めない」と言ってしまう行政機関や「グループホームありき」の支援になってしまう病院、相談支援事業所があるのも残念ながら事実。
- 平成18年度から平成23年度の東京都退院促進支援事業では約350名の方が退院されていますが・・《実家・アパート単身等：グループホーム等＝1：1》（概算数値）
- 生活する場所の「幅」を広げておかないと、良かれと思って本人を「処遇」してしまうこともある。
- だからこそ、多くの人たちと考える場面を作る必要がある。
- 退院先の大前提は・・「本人が選ぶ！」です。

●実家（ご家族と同居等）の場合

- ・入院前の生活の場、また他の選択肢のイメージが湧かないなどもあり、希望される方はとても多い。
- ・入院当初は家族が反対するも、回復過程を病院が丁寧に伝えた結果、同居を受け入れた場合や入院期間が短く本人、家族も実家に戻ることを前提としていた場合など。
- ・入院前の経過から家族が受け入れられない、高齢による家族の支援力の低下などにより実家に戻れなかった場合はグループホーム、アパートに退院。

●グループホームの場合

・希望される場合

周りの入院患者からの情報や病院の見学ツアーで実際に自分で見て好印象など。

・希望されない場合

周りの入院患者からの情報や見た事が無く、施設のイメージで受け入れられないなど。



●アパート単身生活の場合

・希望される場合

過去に一人暮らしの経験があり、イメージが湧いている。他の患者がアパートに退院するのを見ての憧れや自分の空間、自由が欲しい。

・希望されない場合

過去に暮らしていた事もあったが、生活が脅かされ入院となり自信を喪失している。本当は希望していても自分で物件を探すことが難しいと感じて言えない方（地域移行支援が伝わっていない）や、病院等から勧められても生活イメージが湧かず、前向きになれない方もいる。



グループワーク意見交換・感想（抜粋）

●グループワークによる意見交換

- ・精神障害と知的障害がある方が多く入院している。精神面から見ていると知的障害の面が隠れてしまう事が有る。両方の見立てが大事。
- ・退院後のカンファレンスに参加してくれる病院もある。病院と地域との役割分担の明確化や顔が見える関係が築けると連携しやすい。また、退院に向けての具体的な行動（いつ、誰が、何をやるか）を明確にさせることが必要。
- ・グループホームの申込み、見学など3か月かけて行っただが、入居できなかったことがあった。また、アパートを探す段階で保証人が見つからず大変だった。地域の中で受皿があるのか、社会資源のアセスメントが必要。

●参加者の感想（アンケートより）

- ・退院後の支援については、様々な課題もあり、色々な立場の方の意見を聞ける時間は貴重であり、今後でもできるだけ参加したい。
- ・退院後の地域、ご自宅（実家またはアパート）の家族状況、住まいの状況などのアセスメントをしてぜひ地域のあんしんすこやかセンターにも相談いただけるとお互いに連携強化になると感じた。
- ・同職種・機関だと同じ経験知識をベースに話が共有しやすく、多職種・機関だとお互いの知識を補うこともでき、どちらもメリットがあると感じた。
- ・カテゴリごとのグループ分けだったので、意見を出しやすかった。その中でも認識の違い（グループホーム、アパートへの利用者の自立度について）があるなど、色々な事例を知ることができ、今後も広い視点でものをみていきたい。

地域移行部会では引き続き、精神科病院に入院している方への退院促進に向けた支援のあり方や課題を検討します。次回の部会も、皆様のご参加をお待ちしております。取り上げたいテーマや事例などありましたら、下記までご連絡ください。

事務局

世田谷保健所健康推進課こころと体の健康担当

電話 03(5432)2947

Fax 03(5432)3022